さんさんクラブ みやざき

健康・友愛・奉仕

平成29年度
第134号
平成29年2月28日発行
■公益財団法人
宮崎県老人クラブ連合会
宮崎市原町2-22
TEL(0985)25-7800
■発行責任者　山田　時治

単老写真報告

五ヶ瀬町高齢者クラブ連合会
第２区寿会
会長　寺本正也
会員　86名（男性35名、女性51名）

▲浄専寺清掃

▲秋の研修旅行（島原方面）

▲三ケ所神社清掃

▲秋の研修旅行
（諫早湾干拓地）

チェック

- ○第50回作品展示会
- ○元気インタビュー
- ○県老連若手委員会

五ヶ瀬町第２区寿会の会員数は現在８６名（男性３５名、女性５１名）で元気に活動しています。

主な活動は、奉仕活動として毎年お盆前に浄専寺境内の清掃、９月の秋まつりの前に三ケ所神社境内の清掃を行っています。清掃後はすがすがしい気持ちになり、みんなで食事をいただき交流を深めています。浄専寺には樹齢およそ２５０年のしだれ桜があります。みんなで掃除した境内や、しだれ桜をながめながら乾杯をすると、疲れもふきとびます。また、春には総会とお花見、秋には研修旅行、冬には夜神楽など楽しく無理のない活動を行っています。

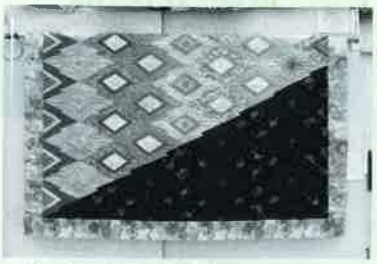
今年の冬も厳しい寒さなので、春の訪れを待ちわびながら健康づくり・友愛訪問・奉仕活動に励みたいと思います。

第50回さんさんクラブ宮崎作品展示会

会員の豊かな知識と優れた技能を生かした創作活動の成果を一同に展示した「第50回さんさんクラブ作品展示会」が、12月8日から10日まで県立美術館県民ギャラリーで行われました。

今年度も、絵画、書、写真、彫刻、工芸、手芸の各部門に、選りすぐりの秀作487点の作品が寄せられ、多数の観覧がありました。

宮崎県知事賞を受賞された5人の方は「宮崎ねんりんフェスタ」の会場で、その他の特別賞受賞者の方は美術館アートホールで表彰を受けました。



手芸　小玉博江　「花菱」

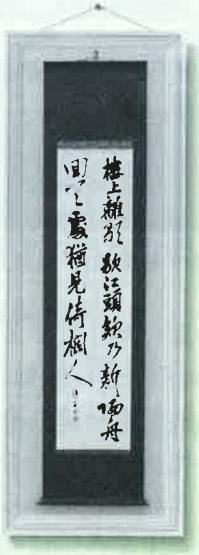
社会福祉協議会会長賞
小玉博江さん（日南市）
安井伸二　県社会福祉協議会副会長

木原章浩
県長寿介護課長
表彰式挨拶

宮崎県知事賞

［手芸］
パッチワークベットカバー
興梠美生子・85歳・延岡市

［絵画］からくに秋景
吉村實篤・91歳・都城市



［書］
漢詩　廣瀬淡窗詩
海藏淨子・85歳・小林市

宮崎県知事賞表彰式

［工芸］二重バラ、大・中2品
西 袈裟雄・82歳・都城市

［彫刻］柴に座る母子
牧野重義・87歳・延岡市

平成28年度　第50回さんさんクラブ宮崎作品展示会受賞者

●宮崎県知事賞

絵画　吉村實篤　91　都城市
工芸　西袈裟雄　82　都城市
彫刻　牧野重義　87　延岡市
手芸　興梠美生子　85　延岡市
書　海藏淨子　85　小林市

●宮崎県議会議長賞

書　長崎美智　77　宮崎市
手芸　田中和子　86　宮崎市
絵画　加藤シゲ子　68　小林市
工芸　中島親夫　76　三股町

●宮崎県社会福祉協議会会長賞

工芸　中村泰郎　84　宮崎市
手芸　小玉博江　67　日南市
絵画　郷田チサ　92　綾町
書　佐藤ミチル　85　川南町

●宮崎県物産貿易振興センター理事長賞

手芸　河野キヌヨ　80　日南市
写真　岩切義弘　68　国富町
書　黒木延子　87　木城町

●宮崎日日新聞社長賞

絵画　岩村富美　77　延岡市
手芸　三浦勝之　72　延岡市
書　橋本安子　83　川南町

●MRT宮崎放送社長賞

絵画　池田見一　85　延岡市
手芸　上杉重美子　78　延岡市
工芸　山内伸太郎　75　日向市

●UMKテレビ宮崎社長賞

書　加藤民應　88　小林市
工芸　横山芳子　78　国富町
手芸　柴田美恵子　81　門川町

●宮崎ケーブルテレビ社長賞

工芸　三島富雄　90　都城市
絵画　杉富利夫　79　日南市
手芸　國安スエ　77　日南市

●宮崎交通社長賞

書　武藤佐千子　72　延岡市
手芸　長友道代　74　国富町

●宮崎県老人クラブ連合会会長賞

手芸　森山ノリ子　85　都城市
彫刻　日高辰男　82　延岡市
手芸　仲野チサト　88　延岡市
手芸　三宅久美子　80　延岡市
写真　佐藤力祥　78　日向市
手芸　首藤フクエ　91　日向市
手芸　永山禮子　82　綾町
工芸　藤原誠　80　日之影町
手芸　（小林市老人クラブ連合会第一地区クラブ）　小林市

●努力賞

絵画　花見さんさんクラブ　宮崎市
絵画　宮水流さんさんクラブ　宮崎市
彫刻　松崎愛吉　85　宮崎市
書　一木香代　82　宮崎市
写真　石川定雅　80　宮崎市
手芸　眞方陽子　81　宮崎市
手芸　佐伯雅子　86　宮崎市
工芸　中島弘伸　79　都城市
工芸　鎌田寅美　76　都城市
写真　安行秀夫　87　都城市
手芸　海老原スミ　83　都城市
手芸　八木妙子　78　都城市
手芸　黒川洋子　70　都城市
手芸　戸越佐代　74　延岡市
書　陳内キク子　68　小林市
絵画　児玉憲幸　81　日向市
工芸　向井紀男　75　日向市
書　渡辺睦子　83　日向市
手芸　金子キク子　79　日向市
写真　日高廣志　79　串間市
書　樫尾京子　78　西都市
手芸　杉田ユク子　78　西都市
工芸　新村英法　73　えびの市
手芸　杉水流高齢者クラブ　えびの市
手芸　五日市高齢者クラブ　えびの市
工芸　山口俊一　84　三股町
手芸　山本芳江　71　高原町
工芸　野田利光　88　高鍋町

●栄誉賞

手芸　田中和子　86　宮崎市
書　加藤民應　88　小林市

●アイディア賞

彫刻　徳地義文　90　宮崎市

※特別賞を5回受賞すると同時に栄誉賞が授与されます。

●奨励賞

手芸　前田高齢者クラブ　えびの市

●高齢者賞

絵画　持原忠七　90　宮崎市
彫刻　徳地義文　90　宮崎市
工芸　川原スミ子　93　宮崎市
絵画　吉村実篤　91　都城市
工芸　三島富雄　90　都城市
書　田邊イチ子　91　都城市
手芸　岩満ミヤ子　91　都城市
手芸　黒木恵美子　90　都城市
手芸　瀬戸山和子　90　都城市
絵画　田上光馬　93　延岡市
書　木本ミヨ　99　延岡市
書　川崎ツル子　91　延岡市
手芸　佐藤純子　92　延岡市
手芸　陶山ヤス子　91　延岡市
絵画　清家修　90　日南市
手芸　石シズエ　91　日南市
手芸　松田ヤス子　92　日南市
創作　河野文幸　94　日南市
書　植野幸雄　90　日向市
手芸　弓削津多子　83　高鍋町
手芸　冨田三四子　76　高鍋町
手芸　細川洋子　75　高鍋町
絵画　伊藤安夫　87　新富町
手芸　新富町老人クラブ連合会女性部　新富町
手芸　三輪澤子　86　川南町
絵画　田高セイ子　77　諸塚村
工芸　林田幸雄　84　美郷町
手芸　松浦嘉子　81　美郷町
手芸　西郷地区分会女性部　美郷町
手芸　南郷地区分会女性部　美郷町
手芸　跡取川ふれあいサロン　高千穂町

●無鑑査

工芸　上久保正信　85　都城市
書　内村仁子　73　都城市
工芸　大城戸昭六　88　小林市
書　西ノ薗壽三　79　小林市
書　植野幸雄　90　日向市
写真　甲斐祺朗　76　日向市
手芸　川崎キミ子　83　えびの市
手芸　緒方恵子　79　国富町
工芸　籾田勝男　82　綾町
手芸　進藤ミチ子　94　川南町
手芸　川口フミエ　93　美郷町
書　田原ヒサエ　90　美郷町
絵画　奈須セチエ　90　美郷町
手芸　西田ツルエ　95　諸塚村
手芸　黒木アキノ　94　都農町
手芸　進藤ミチ子　94　川南町
書　梶原寅雄　90　川南町
手芸　宮本タツ子　93　木城町
手芸　守部次子　90　木城町
手芸　幸津秀子　90　木城町
手芸　齊藤美代子　90　木城町
手芸　篠原セツ子　91　木城町
絵画　中武雅周　95　西米良村
手芸　壱岐綾子　91　新富町
絵画　郷田チサ　92　綾町
手芸　山元幸子　97　三股町
手芸　宮崎トミ　90　えびの市
手芸　西田フジノ　91　えびの市
手芸　小川もよ子　90　えびの市
手芸　坂元テル　90　えびの市
手芸　上野サミ　93　えびの市
工芸　角井利男　93　えびの市
手芸　井上美代　96　西都市
工芸　富永カネヨ　96　西都市
絵画　井上チクヨ　90　西都市
絵画　和田キヨミ　92　西都市
手芸　山内ミネ　95　串間市
手芸　首藤フクエ　91　日向市

※特別賞を5回受賞すると翌年度から無鑑査となります。

元気インタビュー

作品展示会 表彰者インタビュー

県知事賞　彫刻の部

牧野重義さん（87歳）延岡市

「宮崎県知事賞」の授賞式が12月10日にメディキット県民文化センター「宮崎ねんりんフェスタ」会場で行われました。その合間に、お二人にインタビューをさせていただきました。

最初に、「彫刻の部」で受賞された牧野重義さん（87歳　鹿鳴会　延岡市）です。

Q1　「彫刻」はいつごろから始められましたか。

20歳くらいから家業の大工の仕事を始めまして、その関係で宮大工をしている人から教えてもらいました。

Q2　どのくらいのペースで彫刻をしていますか。

決まった時間はないですが、朝4時頃から始めたり、夜8時までやることもあります。

Q3　作品展示会に出品するようになったきっかけは。

老人クラブに入って活動するうちに、周りから手先が器用だと言われて、出品を勧められました。4年前から出品し、その時にも「県知事賞」をいただきました。

Q4　健康長寿のために、気にかけていることはありますか。

何でも前向きに考えます。暴飲暴食はしません。野菜と果物を沢山食べます。裏山を耕して、イチゴなどの他に蜂蜜も作っています。

Q5　これからの目標は。

来年も出品します。それと、100歳まで長生きしようと、二人で（奥さんと）話をしています。

奥様とお二人で、仲の良さが伝わってくるインタビューでした。既に県知事賞3回を含め、特別賞を4回受賞して、来年も受賞すれば無鑑査になります。すごいですね。

県知事賞　絵画の部

吉村實篤さん（91歳）都城市

二人目は「絵画の部」で受賞された吉村實篤さん（91歳　一二三会　都城市）です。

Q1　絵画はいつ頃から始められましたか。

絵は45歳から始めました。家内と旅行に行った先で絵を描いたら、うまくいかなくて、習いに行こうと思ったのがきっかけです。5年位は教わりましたが、後は自己流です。

Q2　毎日どのくらい絵を描いていますか。

しょっちゅう描いています。1枚描くのに1年とか長くかかります。描いては眺め、また描き直しの繰り返しで、絵の具が厚くなります。

Q3　いつから出品していますか。

昨年初めて小品を出しました。今回の作品は、えびの高原で紅葉をスケッチして、一年がかりで描きました。受賞して、こんなにうれしいことはありません。ありがとうございました。

Q4　健康長寿の秘訣は。

30歳頃からいろいろ病気をして、入院もしましたが、ジュースを飲んで良くなりました。今は畑を作っていて、ここ15年位は毎朝、10種類くらいの野菜や果物を入れたジュースを自分で作って飲んでいます。これが良いのかな。あとは、若いときから弓道をしています。

はっきりした大きな声で、何度も受賞への感謝の言葉を繰り返されました。

お二人共、背筋をぴんとして、しっかりと歩き、年齢を感じさせません。また、健康長寿の秘訣は、山や畑で毎日体を動かし、野菜・果物を沢山食べ、熱中できる趣味（ライフワーク）を持っていることでしょうか。よく言われている「適度な運動」、「バランスの良い食事」、「頭を使い、手先を動かす」に、ぴったりですが、なかなかできるものではありません。

また次回も、すばらしい作品をお待ちしております。ありがとうございました。

文化伝承体験コーナー

図書館で「しめ縄つくり」と「竹かごつくり」を開催

作品展示会の12月8日に、美郷町老連（佐藤井野吉会長）から「しめ縄つくり」を、昨年同様に綾町老連（青山辰男会長）から「竹かごつくり」をご指導いただきました。今回は図書館2階研修ホールで平日の開催でしたが、80名を超える参加があり、皆さん熱心に挑戦していただきました。

介護予防・健康づくりリーダー研修会　開催

椎葉村老人クラブ連合会　会長　那須　清重

いつまでも健康で自立した生活を送るためのリーダー育成を目的として、椎葉村老連では、9～10月の4日間、7講座の研修会が開催されました。医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士等、7名の講師から、延べ156名の会員が受講しました。「介護予防・健康づくり」についての知識と認識が深まり、リーダーとして、今後の活動推進が期待されます。

高齢者料理教室
黒木直子　氏

「薬の正しい使い方」
日向市しおみ薬局薬剤師
築地美由樹　氏

「食生活のあり方」
宮崎県栄養士会管理栄養士
黒木直子　氏

「歯・口腔の健康管理」
椎葉おおもり歯科医院
大森健一　先生

「認知症への理解」
済生会日向病院医長
久保田哲代　氏

第41回都農町老人クラブ大運動会開催される

都農町老人クラブ連合会　会長　小野　豊
事務局　黒木　陽一

平成28年度で41回目を迎えた都農町老人クラブ大運動会は、毎年500人の会員が参加する連合会の一大イベントで、会員同士の交流と、健康の増進を目的に午前・午後の部で全15種目の競技を行います。たくさんの会員が参加し、楽しんでいただけるように、地区会長・女性部会長らは、準備から運営まで大忙しです。その中で、できるだけ多くの会員のみなさんが競技に出場できるよう、整理券を作るなどの工夫も凝らしています。

また、町の内外から来賓の方々をお招きし、競技にも参加して頂いています。会員との親交を深めるためだけではなく、日頃の連合会活動へのご助成に対する感謝の気持ちを、楽しんで頂く事でお返しするということも目的の一つとしています。

そのほかに、役場・社会福祉協議会の職員の協力や、町内の福祉施設に運営ボランティアの派遣を依頼するなど、幅広い世代や関係機関とも力を合わせて運動会を盛り上げています。

これからも楽しく明るい連合会活動が出来るように役員・会員、皆で健康維持に努め、頑張っていこうと思います。

県老連
山田時治会長挨拶

館内の興奮最高潮！

第1回さんさんクラブ宮崎市グラウンド・ゴルフ大会開催

宮崎市若手委員会委員長　小川　定範

今年度の活動計画の一つである、若手委員会主催によるイベントを、11月30日に木花運動公園の「木の花ドーム」で開催され、151名の参加がありました。

大会の始めに、若手委員会副会長の日高栄子さんから開会の言葉、続いて宮崎市老連の山田時治会長の挨拶がありました。その後に、委員長の主催者挨拶として、「若手委員会」の背景と今後の課題について説明しました。

競技説明の後にパートに分かれ、ゲームが始まりました。やがて会場の中からは、「ヤッター、ホールインワンや、すげえや」、「もっと右、右や」の大きな声が響きました。木の花ドームが会場で、天気の心配をすることもなく開催することができ、午前中に2ゲーム、昼食を挟んで1ゲームを行いました。

ゲーム終了後、全員が整列している前で、出席した若手委員全員が自己紹介をしました。また、協賛会社7社から沢山の景品を提供していただき、中には大晦日に届くホテルの「おせち」もあり、受賞者は大変な喜びようでした。最後に副委員長の尾割利秋さんの万歳三唱、同副委員長の坂本良成さんから閉会の言葉で終了しました。

この大会の目的は、会員間の交流と若手委員の活性化、各地区老連会員との対話を図ることにありました。「若手委員」を前面に出した大会で、参加された皆さんには「若手委員」を認識していただけたことでしょう。

終了後に若手委員の紹介がありました（右端　委員長）

「全老連」に紹介されました

全老連の機関紙「全老連」に市町村老連の活動が紹介されました。

「社会福祉協議会と共同したサロン活動」

串間市高齢者クラブ連合会　会長　門川　公雄

高齢者の孤立防止や生きがいづくりのために、社協と共同して平成9年から取り組んだサロン活動（現在62ヶ所）が、紹介されました。

「頭の体操と栄養指導」

「サロン大会　室内ゲーム」

「会員増強、クラブ結成に向けた働きかけ」

さんさんクラブ南方　延岡市地区連　会長　原田　格

住宅団地のクラブ未結成自治区に呼びかけて、多くの新規クラブの結成に繋がった活動が紹介されました。

「南方演芸大会」

「南方体育大会」

第45回全国老人クラブ大会（富山市）開催される

11月9・10日に富山県富山市で全国大会が開催され、次の方々が表彰されました。

育成功労表彰

高尾日出夫（川南町長寿会連合会）

河野タエ（宮崎市老人クラブ連合会）

優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰

高原町老人クラブ連合会

新富町老人クラブ連合会

活動交流部会では、「未設置地区にクラブをつくろう」と題して、中央大学社会学部教授　野口典子氏が講演されました。その中で、「女性を大切にし、生かしていく」、「今の社会で、地域を支えるのが老人クラブ」、「グループを、ゆるやかな枠組みにする」などと、話されました。

次回は、平成29年10月18・19日に京都市で開催されます。

平成28年度第1回県老連若手委員会を開催しました

平成28年度第1回県老連若手委員会を開催しました

●日　時

平成29年2月1日（水）

午後1時30分～3時30分

●場　所

宮崎県福祉総合センター本館

セミナーボランティアルームI

●委員の選出

理事会の決定により、26市町村老連から1名ずつ推薦を受け、26名の委員で発足することになったが、諸般の事情から6町村老連が推薦辞退となり20名での発足となった。

●委員長・副委員長の選出

互選により、藤竹正雄委員長（綾町老連）、松本順子副委員長（宮崎市老連）が前回の若手委員会（平成28年3月31日迄）に引き続き就任されました。

●協議の概要

（1）経過説明

江口県老連事務局長より、「若手委員会設置委員会設置要綱」、「地域社会を支える老人クラブ事業」、「会員加入促進・クラブ活性化のための提言」（平成25年10月、会員加入促進若手委員会）、県老連若手委員会からの提言（平成28年3月1日）について説明があった後、質疑応答に入り、熱心な意見等が出されました。

（2）協議1（老人クラブの会員増強・クラブ活性化について）

江口県老連事務局長より、全老連でまとめられた冊子「老人クラブ100万人会員増強運動」により全老連としての、この運動に関する考え方についての説明がありました。

この後、意見交換が行われ、「県議会や市町村議会の議員の活用」、「公民館との連携」、「クラブの名称」、「募集用のパンフ」、「県老連若手委員会の活用」等熱心な議論が行われ、この後に予定していた「地域支援事業と老人クラブについて」は時間の都合で次回までに全老連作成の冊子を読んでおくことになりました。

●その他

平成29年度に3回開催することを確認すると共に、3月17日の活性化講演会への参加の依頼があり、散会となりました。

平成28年度「老人の日・老人週間」、「社会奉仕の日」活動報告便り

▲延岡市　さんさんクラブ野地
「子供たちと公民館周辺の清掃と七夕かざり」

▲高鍋町　高砂会「海岸道路の清掃」

▲高千穂町　上押方寿会
「嶽宮神社での清掃奉仕作業」

▲西米良村　八重地区老人クラブ
「地区集会施設及びその周辺の除草清掃」

宮崎県消費生活センターからのお知らせ

こんなのアリ!?と思ったら…あきらめないでまず相談!!

相談ダイヤル

宮崎
TEL0985（25）0999

都城
TEL0986（24）0999

延岡
TEL0982（31）0999

トラブルに気をつけて！

通信販売を利用する際の注意点

テレビショッピングなど、自宅に居ながらにして手軽に買い物ができる通信販売。
でも、「返品や解約に応じてもらえない」といった相談も多く、中には「商品が届かない」といったトラブルも発生しています。

＊クーリング・オフは適用されません＊

通信販売の場合、クーリング・オフ（一定期間内であれば、無条件で解約をすることができる制度）は適用されず、業者の定めた返品特約に従うことになります。
返品の可否、返品条件などを注文する前に必ず確認しましょう。

＊１回だけ「お試し」のつもりが、定期購入に！＊

「初回無料」、「お試し価格」と表示されていても、２回目以降が通常価格で複数回の継続購入が条件となっている場合があります。
小さい文字で書かれているところも注意して確認しましょう。

＊商品が届かない！ネット通販詐欺に注意＊

お金を振り込んだが、商品が届かないといったトラブルも見られます。
ネット通販では事業者の所在地、電話番号等も確認し、慎重に。

少しでも疑問を感じたら、すぐに消費生活センターへご相談ください。

３つの会員増強運動

運動1「勧誘から始めよう!」

みなさん、どのようなきっかけでクラブに参加しましたか。「誘われて参加した」が最も多い回答です。一方、「参加していない理由」で一番多いのが「誘われたことがない」です。

勧誘が、役員だけの仕事になっていませんか。勧誘は、「高年は高年に」「女性は女性に」「若手は若手に」が有効です。

まず1単老で1人加入から始めましょう。

運動2「クラブをPRしよう!」

クラブの情報を会員以外にも届けていますか（現在、宮崎県内の図書館に「老連だより」を15部ずつ送っています）。活動の情報が地域住民に届くようにしましょう。ポスター、チラシなどでPRしましょう。

地域の「サロン」には、「クラブ」として運営にもかかわり、アピールしましょう。

運動3「クラブをつくろう!」

自治会などと連携して未設置地域にクラブをつくりましょう。

会員減少の半分以上は解散が原因です。解散を防ぐためにも、次のリーダーを常に考えていくことが大事。

高齢者の暮らし方が多様化するなか、「新しい形のクラブ」も考えましょう。

（全老連資料から抜粋・加筆）

この「県老連だより」は共同募金会の配分金で発行されています。

あとがき

●県外の会員誌から「解散危機から大幅に会員を増やしたクラブ」を紹介します。
2年間で81人増やした「南花台双葉会」（大阪府河内長野市）
「開かれた双葉会」を掲げて、会員の要望に応えたクラブづくりを進め、希望に応じてサークルを次々に立ち上げました。カラオケ、コーラス、料理、映画鑑賞、麻雀、ハイキング、ウォーキング、園芸等々。自治会の回覧などで参加を呼びかけて入会者が増え、入会した人が知り合いを誘い、次々と会員が増えました。コーラスグループの名前は「シャンテ・ヴィー」！（楽しき人生？）　また、「老人扱いされたくない」という声に応えて、69歳以下を「サポート会員」、70～84歳を「ジュニア会員」、85歳以上を「シニア会員」として、85歳までは、まだ若いというイメージにしたことも会員増に繋がりました。ちなみに109人の会員の内、45人が69歳以下の「サポート会員」です。

●京都府の長岡京市老人クラブ連合会では、60歳に到達した全市民に、市役所から「老人クラブ入会案内書」「活動案内」等を郵送で届けていただき、入会を呼びかけています。

●他県では、名前を「シルバークラブ」、「シニアクラブ」とするところが増えていますが、なんと「プラチナ倶楽部」というのもあります。

●最後に個人的な話ですが、時々、イオンシネマで往年の名画を観ています。「午前十時の映画祭」です（8年前から全国で上映）。毎日、午前十時から上映されます。以前に観た映画でも、年齢を重ねると、印象が全く違ってきます。最近良かった映画は、「ティファニーで朝食を」、「アパートの鍵貸します」、「恋におちて」、「めまい」、などなど。「慕情」は3度目なのに、冒頭から、あのメロディーが流れてくると熱くなりました。あなたが、もし「もう一度感動したい」、「ときめきたい」と思ったら、「午前十時の映画祭」いかがですか。

老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

❶ 傷害保険 総合型　❷ 傷害保険 活動型

自分がケガをしてしまった時の保険です。
〈他人に与えたケガは、対象になりません。〉

例えばこんな時　買い物の帰りにちょっとした段差につまづき、転んでケガをしてしまった。
クラブ活動中だけでなく日常生活のケガも補償します。

例えばこんな時　クラブ活動でグランドゴルフの練習中に転んで膝を捻挫してしまった。
クラブ活動中とその往復途上のケガを補償します。

対　象：老人クラブ会員なら、年齢制限もなく誰でも加入できます。(1人1口加入)
補償範囲：総合型と活動型の2種類
掛　金：〈❶総合型〉お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円
〈❷活動型〉お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円
お支払いする保険金：死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ)／入院保険金／手術保険金／通院保険金
保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間
中途加入　所属の老人クラブを通して、1年中いつでも加入いただけます。

加入者特典
デイリーサポート電話相談
● 介護関連サービス　⇒ 介護保険制度、ケアプラン等の介護全般に関わる相談
● 生活支援関連サービス　⇒ 法律、税務、社会保険、暮らしのご相談
※相談先の電話番号は「覚書メモ」(旧 加入者カード)に記載されています。

クラブの全会員加入が条件です。　❸ 老人クラブ活動専用 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険です。
〈自分のケガは、対象になりません。〉

例えばこんな時　公民館の清掃中、玄関の電灯交換中に誤って、電灯カバーを壊してしまった。

例えばこんな時　クラブ活動のボール体操で、相手の顔にボールをぶつけてしまい眼鏡が壊れて顔にケガをさせてしまった。

補償範囲：〇老人クラブ活動中の対人・対物(損壊)の損害補償(自動車等の所有・使用・管理に起因する事故は、対象外)
〇管理下財物の盗難・紛失等
〇初期対応費用・訴訟対応費用特約：支払限度額500万円(1事故)付帯
但し、往復途上の事故およびご自身のケガは対象になりません。
掛　金：クラブの全会員数×100円 [申込クラブの全会員数が30名未満の場合は、最低引受保険料3,000円を払込みください。]
支払限度額：1億円 ※お支払いされる保険金は、事故の損害額や賠償責任割合に基づき、保険会社が査定いたします。
保険期間：毎年10月1日(午後4時)～翌年10月1日(午後4時)までの1年間
申込方法：毎年9月15日までに賠責保険専用の掛金払込用紙(払込取扱票)で掛金を払込みください。
加入時に会員名簿の提出は必要ありません。
中途加入　「新規加入のクラブ」および「会員の追加加入」は可能です。
・「新規加入クラブ」：毎月15日までに掛金の払込みで翌月1日からの加入となります。
但し、保険期間は直近の10月1日までとなります。
・「会員追加加入」：届出は不要です。掛金は加入年に限り必要ありません。

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係
〒100-8822　東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

加入申込書等、資料請求先
◆ 最寄りの市町村老人クラブ連合会に常備しています。
◆ 不足の場合は市町村老連を通じて下記までご請求ください。
専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ・ご相談先　(受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休))
03-3597-8770

ホームページ http://www.senior-ltd.com/　老人クラブ傷害保険　検索
メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社　TEL.03-3597-8769
〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 (担当課)医療・福祉法人部 法人第二課　TEL.03-3515-4144

この広告は、「老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」、「普通傷害保険」、「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要・ご加入の際の注意事項」等をよくお読みください。詳細は、保険会社よりご契約者である団体の代表者にお渡ししております保険約款によります。ご不明な点等がありました場合には、全老連保険係または取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。

16-T14040　平成28年4月作成 ③

県内各老人クラブ・高齢者クラブの皆様方へ

メモリード宮崎の葬儀保険　☑ ご家族に迷惑をかけたくない　☑ ご自身のことに責任を持ちたい

満89歳までお申込可能!!　最高300万円まで!!

男性70歳　50 死亡保険金 万円の場合
月換算保険料 約 1,621 円

女性75歳　100 死亡保険金 万円の場合
月換算保険料 約 2,180 円

※ 上記は年払保険料を月々に換算したものとなります。詳細はお問い合わせください。**最低30万円から10万円単位で自由設計!!**

[少額短期保険代理店]
メモリード宮崎

[少額短期保険引受会社]
メモリード・ライフ

登録番号：関東財務局長（少額短期保険）第 18 号

[お問い合わせ] メモリード宮崎　保険事業部　10：00 ～ 17：00（ 土 / 日 / 祝を除く ）

0120-99-3765

メモリード・ライフのホームページへ

承認番号MLAD1602-07